令和６年度予算第二特別委員会質問要旨

○　局別審査　　令和６年２月29日

質問者（質問順）

１	武　田　勝　久	委　員	（公 明 党）
２	かざま　あさみ	委　員	（立 憲 党）
３	くしだ　久　子	委　員	（維 新 会）
４	宇佐美　さやか	委　員	（共 産 党）
５	伊　波　俊之助	委　員	（自 民 党）
６	酒　井　　誠	委　員	（自 民 党）
７	坂　本　勝　司	委　員	（民 主 フ）

消　防　局

局 別 審 査

1　武　田　勝　久　委員（公明党）

1　令和６年度予算編成にあたっての考え方について

（１）令和６年度予算編成にあたっての考え方について伺いたい。

2　消防団の活動体制の充実について

（１）本市消防団の定員充足率と30歳代以下の割合の推移について伺いたい。

（２）若年層に向けた消防団員確保対策の取組について伺いたい。

（要望）意識の高い若者を受け入れるため、若い方の声を聞き、より効果的な取組を展開していただくよう要望する。

（３）消防団員の意見を集約し、反映できる仕組みについて伺いたい。

（４）消防団器具置場の整備を着実に進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）消防団と連携を深めながら、着実に整備を進めていただくよう要望する。

（５）消防団の活動体制の充実に向けた取組を推進すべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

（要望）災害に強いまちづくりの実現に向け、消防団活動が更に充実する施策を推進していただくよう要望する。

3　震災に備えた消防水利の確保について

（１）消防水利の内訳について伺いたい。

（２）消火栓以外の消防水利の確保対策について伺いたい。

（３）能登半島地震を受けた本市の対策について伺いたい。

（４）今後の取組について伺いたい。

（要望）能登半島地震の教訓を生かし、ハード・ソフトの両面で万全な体制をとっていただくよう要望する。

4　救急広報の推進について

（１）これまでの救急広報の取組について伺いたい。

（２）これからの救急広報の考え方について伺いたい。

（３）子育て世代に向けた啓発が重要と考えるが、見解を伺いたい。

（要望）子育て世代に向けた救急対応支援アプリをしっかりと周知していただくよう要望する。

5　よこはま防災e-パークについて

（１）これまでのよこはま防災e-パークの広報の取組について伺いたい。

（２）機能強化の内容について伺いたい。

（３）よこはま防災e-パークをより多くの方に利用していただくための取組について伺いたい。

（要望）様々な角度からの利用促進をしていただくよう要望する。

6　横浜市民防災センターの体験施設の充実について

（１）リニューアルの内容について伺いたい。

（２）マンション防災対策コーナーの特徴について伺いたい。

（３）民間事業者と連携した効果について伺いたい。

（４）横浜市民防災センターに期待することについて、副市長に伺いたい。

（要望）市民の皆様が訪れる機会を増やし、継続的に学んでいただけるよう、展示内容の充実と幅広い広報・啓発を進めていただくよう要望する。

２　かざま　あさみ　委員（立憲党）

１　令和６年能登半島地震を受けて

（１）能登半島地震における派遣概要について伺いたい。

（２）能登半島地震における応援派遣に伴う課題について伺いたい。

（３）課題を踏まえた今後の取組について伺いたい。

２　子育て世代に向けた救急対応支援アプリについて

（１）子育て世代に向けた救急対応支援スマートフォンアプリ導入の狙いについて伺いたい。

（２）導入予定のアプリの特色について伺いたい。

（３）子育て応援サイト・アプリとの連携が必要と考えるが、見解を伺いたい。

３　横浜市民防災センターにおける子育て世代への防災啓発について

（１）子育て世代に対する来館促進の取組について伺いたい。

（２）親子で楽しくまなぼうさいの運営上の工夫について伺いたい。

（３）親子で楽しくまなぼうさいの今後の展開について伺いたい。

４　歳入の確保について

（１）これまでの歳入確保の取組について伺いたい。

（２）令和６年度の歳入確保に向けた考え方について伺いたい。

（３）消防局の取組を全市的に広めていくべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

（要望）歳入確保策を横展開し、市全体に広げていただくよう要望する。

５　消防団員の声を聞く取組について

（１）活動服のリニューアルに向けた検討結果について伺いたい。

（２）消防局に寄せられた意見の反映方法について伺いたい。

（３）意見集約に向けた取組を全ての団員にしっかりと周知すべきと考えるが、見解を伺いたい。

３　くしだ　久　子　委員（維新会）

１　ドローンの活用について

（１）能登半島地震における本市のドローンの活動実績について伺いたい。

（２）大規模災害時におけるドローンの有用性について伺いたい。

（３）ドローンの今後の活用について伺いたい。

２　女性の活躍推進について

（１）能登半島地震における女性隊員の活動内容について伺いたい。

（２）派遣された女性隊員の所感について伺いたい。

（３）現在の女性消防吏員数と全消防吏員に対する割合及び平成27年当時との比較について伺いたい。

（４）過去５年の採用者数に占める女性の割合について伺いたい。

（５）女性がライフステージに応じて働き続けることができるようサポートすべきと考えるが、見解を伺いたい。

３　ふるさと納税を活用した消防局の取組について

（１）消防艇を活用したふるさと納税の取組を始めた経緯について伺いたい。

（２）参加された方の感想について伺いたい。

（３）訓練を実施した職員の声について伺いたい。

（４）ふるさと納税を活用した消防局の取組をアピールし、今後も推進していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

４　宇佐美　さやか　委員（共産党）

１　地域の初期消火力の向上について

（１）消防局における初期消火器具の補助設置状況について伺いたい。

（２）初期消火器具を活用した奏功事例について伺いたい。

（３）自治会・町内会における初期消火器具訓練内容について伺いたい。

（要望）木造密集地域での訓練は必須としていただくよう要望する。

（４）初期消火器具の整備を早急に進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）初期消火の重要性を多くの方に知っていただき、初期消火器具の必要性を理解していただくとともに、費用の補助率を上げるなど検討していただくよう要望する。

２　震災時に備えた警防活動態勢の充実について

（１）震災時に備えた警防資機材の保有状況について伺いたい。

（２）警防資機材の整備・更新状況について伺いたい。

（３）現在の警防資機材の整備・更新状況での不足の有無について伺いたい。

（４）災害を想定した資機材の整備・更新を今後もしっかりと行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

（５）訓練施設の整備状況について伺いたい。

（要望）消防活動に必要な資機材の整備・更新に、必要な予算を確保していただくよう要望する。

５　伊　波　俊之助　委員（自民党）

１　中消防団の発足について

（１）中消防団発足に向けた経緯について伺いたい。

（２）中消防団発足に向けた期待について、副市長に伺いたい。

２　消防団員への支援体制の充実について

（１）過去の大規模災害発生時の本市消防団の活動状況について伺いたい。

（２）消防団員に向けたストレス対策の取組について伺いたい。

３　救急隊92隊の早期充足について

（１）令和５年の救急搬送の状況について伺いたい。

（２）小児・乳幼児の搬送人員の増加要因について伺いたい。

（３）増加する救急要請への対応状況について伺いたい。

（４）今後の救急需要対策の取組について伺いたい。

（５）救急活動におけるＤＸの目指す姿について伺いたい。

（６）改正した整備指針に基づく救急隊92隊を早急に充足すべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

（７）感謝カードや車両のアナウンスの周知方法について伺いたい。

（要望）市民の要請に適切に応え、救急隊員の負担軽減にもつながる救急隊増隊を加速していただくよう、強く要望する。

４　令和６年能登半島地震を教訓とした消防体制の強化について

（１）消防局における地震発生時の火災対応の現状について伺いたい。

（２）今回発生した震災での火災の教訓について伺いたい。

（３）震災時の消火体制の充実強化について伺いたい。

（４）震災時の救助体制について伺いたい。

（５）ＳＲの増強を含めた消防体制の更なる強化を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。

5　消防職員の人材確保について

（１）今年度実施した採用試験の状況について伺いたい。

（２）人材確保に向けた取組について伺いたい。

（３）今回の緊急消防援助隊も含め、消防職員に対する特殊勤務手当について、処遇の改善を図るべきと考えるが、見解を伺いたい。

（４）抜本的な災害対策の強化に向けて、消防職員の増員に向けた議論を全庁的に加速すべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

（意見）消防施策はしっかりと予算と人員をつけ、集中させるべきと強く考える。

（要望）消防職員の人材確保策を充実させ、早期に増員していただくよう要望する。

6　酒　井　　誠　委員（自民党）

1　消防団の充実強化について

（１）新耐震設計基準以前に建設された器具置場の数について伺いたい。

（２）震災時の活動を想定した器具置場の更新整備を積極的に進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

（３）消防団アプリの第二回満足度調査の結果について伺いたい。

（４）本アプリを活用する消防団員を継続してサポートしていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

2　令和６年能登半島地震における消防ヘリコプターの活動について

（１）消防ヘリコプターの主な活動内容について伺いたい。

（２）更新前の機体と比較した現行機の能力について伺いたい。

（３）派遣中の本市での災害対応について伺いたい。

（４）本市の被災を想定した課題について伺いたい。

3　旧上瀬谷通信施設地区の防災機能の検討について

（１）旧上瀬谷通信施設地区に整備する広域応援活動拠点の妥当性について伺いたい。

（２）広域応援活動拠点に必要な機能について伺いたい。

（３）広域応援活動拠点に期待される効果について伺いたい。

（４）旧上瀬谷通信施設地区に受援の核となる消防施設を設備すべきと考えるが、見解を伺いたい。

4　防火装備の更新について

（１）次期防火装備の検討状況について伺いたい。

（２）防火装備の試行概要について伺いたい。

（３）次期防火装備の改善点について伺いたい。

（４）現場の隊員に対して、早急に最新の防火装備を貸与すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）火災対応を盤石にするため、防火装備は最新の技術を導入し、充実強化していただくよう要望する。

5　消防艇よこはまの更新について

（１）現在の運用状況について伺いたい。

（２）脱炭素化を含めた更新の方向性について伺いたい。

（３）電気推進であることのメリットについて伺いたい。

（４）消防艇の更新にあたっては、あらゆる技術の導入を検討し、先進的な取組として進めるべきと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

（要望）カーボンニュートラルの取組の象徴となるような、横浜港にふさわしい電気推進消防艇を建造していただくよう要望する。

6　消防団員の防火装備について

（要望）消防団員の防火装備についても、徐々にではなく、一括して全員分を更新していただくよう要望する。

７　坂　本　勝　司　委員（民主フ）

１　消防団広報の推進について

（１）本市消防団の入団者数の推移について伺いたい。

（２）器具置場を活用した消防団広報の取組事例について伺いたい。

（３）消防団員確保に向け、器具置場を活用したＰＲを更に推進すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）積載車のオーディオの改善に向けた検討を進めていただくよう要望する。

２　消防訓練センター訓練施設の更新整備について

（１）大訓練場の現状について伺いたい。

（２）新たな大訓練場の整備内容について伺いたい。

（３）更新整備の推進に向けた考えについて伺いたい。

３　住宅用火災警報器の維持管理の促進について

（１）住宅用火災警報器の設置率について伺いたい。

（２）住宅用火災警報器による奏功事例について伺いたい。

（３）住宅用火災警報器の点検・交換に向けた取組について伺いたい。

４　横浜市民防災センターにおける防災啓発について

（１）風水害体験ツアー開始からの体験者数について伺いたい。

（２）リニューアルする風水害啓発映像の特徴について伺いたい。

（３）横浜市民防災センターで、在宅避難について学べる内容について伺いたい。